ヲ送ル。

次テ菊川ヨリ主催地東日組合員ノ參ニ[illegible]シ[illegible]組ノ[illegible]ヲ通ス中止

ヲ川ヘル必要ナシト決定シタル旨報告[illegible]一致可決

分科會ヨリ附託サレタル勞代問題ニ[illegible]

△國際勞働代表問題　芽[illegible]

入丁本　有

大森　一　桑島南海士　山[illegible]

渡邊　鐵藏　丹波　秀正　[illegible]三

菊川　忠雄　芽野　眞好　[illegible]

△ストライキ相互金庫設置ニ關スル件

滿場一致報告ヲ承認シ可決決定スル

質問終リ

然シ米國ノ組合ハ協調的デ[illegible]ヲ主張スル[illegible]

答　菊川　「組合ノ力モ多少[illegible]ルカモシレズ、

△祝辭ハ今ヨリ無産婦人同盟ノ平岡初枝[illegible]

△次年度大會ニ關スル件　[illegible]シテ日本ノ菊川忠雄[illegible]

昭和九年十月東京市ニ於テ次年度大會ヲ開催スルコトトシ詳細

中央委員會ニ一任スル事ニ決シテ可決ス

△宣言起草委員會發表　[illegible]井上良二

勞働組合[illegible]ノ宣言[illegible]

情勢ハ今世界ヲアゲテ急迫シテ來タ。ヒツトラードイツヲ中心トシ

滿蒙事變ヲ契機トシテ世界ノ平和的均衡ハ正ニ破レントシテヰル。

資本主義ノ前途ハ風前ノ燈火ヨリモ尚危機ニアル。

此ノ形勢ハ日本ノ革新ヲ假託スル多クノ理論ト運動ヲ生ンダ。

非科學的ナ國粹ハ時ヲ得顔ニ横行シ物欲シゲナ轉向者ノ行列ハ

到ル處ニ出没シテヰル。我等ハ統テガ自信ヲ失ヒ混沌、低迷、無爲ノ

間ヲ彷徨シテヰル。

然シ歴史ノ必然ハ凡ユル迷妄ヲ貫通シテ進ム。新ラシイ世界ノ